

システミック・コンステレーション・トレーニング

第8期ファシリテーター養成コース

2017年4月

プログラムと募集要項

第1期トレーニング 2004年～2005年

第2期トレーニング 2006年～2007年

第3期トレーニング 2008年～2009年

第4期トレーニング 2010年～2011年

第5期トレーニング 2012年～2013年

第5期特別プログラム・ファシリテーター養成トレーニング 2013年～2014年

第6期トレーニング 2013年-基礎コース 2014年-研究コース 2015年-ファシリテーター養成コース

第7期トレーニング 2014年-基礎コース 2015年-研究コース 2016年-ファシリテーター養成コース

第8期トレーニング 2015年-基礎コース 2016年-研究コース 2017年-ファシリテーター養成コース

第9期トレーニング 2016年-基礎コース 2017年-研究コース

第10期トレーニング 2016年-基礎コース 2017年-研究コース

第11期トレーニング 2017年-基礎コース

命が

自ら知るものと

真っすぐにつながる

理念

ヘリンガー・インスティテュート・ジャパンは、ファミリー・コンステレーション、システムイク・コンステレーションを生命が本来の流れに回帰し、人々が自身の能力を最大限に生きるための手助けをする有機的、全生命的セラピーとして捉え、この技法をご自身の助けに役立てていただくための場の提供と、その媒体となる人材を育成する機関として発足しました。私たちが提供するトレーニングを修了した方々の知識と理解、経験、技術、生き方を通して、この技法が一人でも多くの必要とする人々の手に届けられるようにするために、私たちはこれまで培った知識と経験とともに最新の情報を提供し続けます。

概略

ファミリー・コンステレーションは、バート・ヘリンガーがその名を知られるようになる以前に、すでに心理療法において確立し、日本では家族布置と呼ばれていました。ヘリンガーはその上に彼独自の洞察をもとに画期的な視点を導入し、そこからファミリー・コンステレーションは飛躍的に治癒の可能性を拡大しました。2002年前後からヘリンガーは、ファミリー・コンステレーションの土台の上に、言語を介入させない技法を「ムーブメントオブザソウル」または「ムーブメントオブザスピリット」等と名称を変更し、その様式をそれまでとは別の形で変容させていき、その頃からファミリー・コンステレーションは二つの方向へ進化を始めました。その後、バート・ヘリンガーの仕事は変化し続け、現在、彼はその名称を「ニュー・ファミリー・コンステレーション」と呼ぶようになっています。

ヘリンガー・インスティテュート・ジャパンが伝達するファミリー・コンステレーションは、家族に限らず現象や時代背景、歴史の要素、ビジネス的視点も包含するようになり、システムイク・コンステレーションとしても知られるようになっていきます。その方法は、クライアントにとってより理解し易く、セラピーの領域内で教え、伝達することが可能であると考えて、2002年までバート自身が行っていた、言語を介入させ、代理人の動きにある程度制限を加え、ファシリテーターが介入していく方法を選択しています。

それは代表である小林真美（チェトナ小林）が1999年の2月に初めてバート・ヘリンガーに出会って以来、氏から学び続けたものに、第1期トレーニング講師のハラルド・ホーネン、ドイツのコンステレーション界トップ4であるハンター・ボームント、ヤコブ・シュナイダー、グンタード・ヴェーバー、アルブレヒト・マー、第2期トレーニング講師のリチャード・ウォールスタイン、オーストリアの第一人者であるグニ・バクサ、クリスティーネ・エッセン他、ウルスラ・フランケ、ダグマー・イングヴァーセン、他多くのドイツ人講師から学んできたものと、現在も毎年のようにドイツに通い研鑽に励み、深めてきた理解と経験と知識と技術に自身の洞察を加えたものです。ヘリンガー・インスティテュート・ジャパンは、これまでに蓄積してきたシステムイク・コンステレーションに関する知識、経験、技術、理解、能力の集大成を伝達する場として、トレーニングを提供しています。

Part 3: 第8期・ファシリテーター養成コース

(2017年3月開講) 3日間×5回

ファシリテーターとしての姿勢、方法、技術、こつを学ぶ

1回目：2017年3月24日(金)～26日(日)

講師：小林 真美 (チエトナ小林)

開催地：東京を予定

「個人セッションの3種類の方法」 - 三つの方法を必要に応じて使い分ける

- 人形を使う方法
- 紙やフェルト、クッションを使う方法
- イマジネーションを使う方法
- 人形を使う方法と通常のコンステレーションの両方を使う

2回目：2017年6月9日(金)～11日(日)

講師：小林 真美 (チエトナ小林)

開催地：かでの27 札幌

「クライアントと向き合うとき」 - ファシリテーターの領域

- 瞑想と呼吸 — 意識の使い方、注意深くある
- ハートから腹へ
- クライアントとの距離
- インタビューの仕方
- センテンスのとらえ方と種類

3回目：2017年9月8日(金)～10日(日)

講師：小林 真美 (チエトナ小林)

開催地：東京を予定

「代理人の情報を読み解く、時間軸の見分け方」 - 直感と情報を使う

- ファシリテーターがフィールドをホールドする
- 代理人の活用法/代理人個人の投影
- 代理人に対するファシリテーターの投影
- 時間軸を見分ける

4回目：2017年11月17日（金）～19日（日）

講師：小林 真美（チェトナ小林）

開催地：東京を予定

「テーマ別ワークショップのファシリテートの仕方：例えば恋愛、例えばお金」

テーマ別ワークショップとは

- 善悪の判断、欲自体と欲の目的の見極め
- 意味を定義する、テーマに対する姿勢

5回目：2018年2月10日（土）～12日（月／休）-最終回

講師：小林 真美（チェトナ小林）

開催地：東京を予定

「コンステレーションによるトラウマワーク」

- 現在のトラウマとシステム的なトラウマ
- システムの問題かどうかを見分ける
- コンステレーションを用いたトラウマとどう向き合うか

- このトレーニング・プログラム終了後、2ヶ月以内にレポートを提出していただき、そのレポート受理をもちましてプログラム修了とし、修了証授与となります。
- 各回、受講生の個人ワークやスーパービジョンケースを取りあげ、事例として扱いながら進行します。各回とも時間にもよりますが、受講生の希望する学びたいテーマや、おさらいしたいテーマがあれば、それにも応えながら進行させていきます。
- ファシリテーター養成コースのプログラムの内容、順番等に変更になる場合があります。講師、開催地等に変更が生じた場合は早急にご連絡します。

トレーニング3年目のファシリテーター養成コースとは

ファシリテーターとして身につける必要のある、より具体的で専門的な技術とコツを指導していきます。基礎コースで植えられた種が、研究コースで育まれ、強い木となった次の段階として、ファシリテーター養成コースは庭師として種を助け、木を育み、守り、維持する方法を身につける場となります。庭師としての技術は、クライアントのみならず、自分という木の成長を助けるためにも役立ちます。

クライアントとの距離感、インタビューの仕方、代理人を活かす方法、代理人に振り回されるとき、センテンスを得る、ビジョンの活用、ファシリテーターとは何か、どのように在ることがクライアントの役に立つのかを追求し、ファシリテーターの立ち位置を知ります。個人セッションの仕方、テーマ別のワークショップのやり方、呼吸、姿勢、システミックな視点からのトラウマワーク、ワークの中の落とし穴、危険なポイント等、ワークショップ、個人セッションにおけるファシリテーターが注意すべきポイントに重点を置いた訓練を行います。

これまでのトレーニング（HIJ1期～5期）修了生、並びに基礎、研究コースを終えた方のみ受講可能です。

- コースで受講せず、単発での参加が可能なので、数年かけて全5回を受講することも、自分の学びたい日程のみの受講も可能です。
- ファシリテーター養成コースには修了者のための受講料割引の特典はありません。
- トレーニング修了生は、基礎コースと研究コースを受講せず、ファシリテーター養成コースだけの受講が可能です。

トレーニング修了後、修了証を授与します。修了証は、ファシリテーター認定審査に申し込む資格となります。

ファシリテーター認定審査は、希望者のみに実施するもので、ご自分のワークショップに小林を参加させるか、丸一日を使い個人セッションの仕方などを見て適正を計るかのどちらかの方法で行います。

募集要項

- ファシリテーター養成コースは、過去のHIJが主催したトレーニングで基礎コース、研究コースの修了者および、修了証を受け取った方のためのトレーニング・プログラムで、一般の方の受講を受け付けません。
- 一回毎の受講、関心のある回のみ受講が可能です。
- 3日間通しでの受講が条件です。1日のみ、2日間のみ受講は受け付けません。
- 欠席の補講はありません。欠席に関する条件は欠席規定に準じます。
- 5回のプログラム全てにお申し込みになり一括納入される場合は割引が適用されます。キャンセルに関する条件はキャンセル規定に準じます。
- 受講料には、トレーニングの際の宿泊費、食費、旅費は含まれません。宿泊費、食費、旅費は各自の負担とします。
- 5回のプログラムを全て受講された場合、5回目終了後に簡単なレポートを提出していただき、その受理後に「ファシリテーター養成コース修了証」をお渡しします。
- 数年間をかけて5種類のプログラムを別々に受講したとしても、ファシリテーター養成コース修了証授与の対象となります。ただし、どの回を受講したかはご自身で管理願います。
- 修了証は、HIJ認定ファシリテーターを目指す方には「認定審査申請資格」に必要となるものです。詳細は当ホームページ「認定ファシリテーター制度」をご参照ください。
<http://www.hellingerinstitutejapan.com/facilitator/>
- 受講者個人によるトレーニングの内容、講義や説明の録音は認めますが、録画は認めません。またその録音物の販売、録音内容をホームページなどに掲載し、出版することは許可しません。
- 各人の個人的ワークに関しては、録音を希望する受講者がそのワークを受けるクライアントとなる人の許可を得た場合にのみ録音してよいこととします。

欠席規定

- 参加者の事情により欠席した場合、受講料の返金はありません。
- 欠席に対し補講はありません。ご希望の方は次期の同じプログラムの回を受講してください。1年以内であれば次回、同じプログラムに振替可能ですが、一括納入による割引は取り消しとなります。次回に差額分をお支払いいただくことにより受講していただけます。
- 欠席した分を振替する受講であっても3日間通しでの受講が条件です。1日のみ、2日間のみ受講は受け付けません。

キャンセル規定

- 1回のプログラム（3日間）に対し、また5回コース一括納入とも、参加者の事情によるご入金後のキャンセルにつきましては、下記の要領で手数料等がかかります。
 - 7日前まで …… 受講料の15%
 - 6日～2日前まで …… 受講料の半額
 - 前日・当日 …… 受講料の全額
- キャンセルの際は、メールまたは書面にて、その旨ご連絡ください。また、そのご連絡の際に、ご返金先口座情報をお知らせください。キャンセル料の他に銀行の振り込み手数料を差し引かせていただきます。

一括納入後のキャンセルについて

- 一括納入を条件に割引適用の受講料によってコース全5回に申し込んだ方が、本人または、家族の急病、事故等による理由で、トレーニングコース開始から1年以内に受講の継続を中止せざるを得ない場合、手数料、参加した回数の受講料、銀行の振り込み手数料を差し引き、払い戻しをします。
- 返金額は、割引の条件が受講を取りやめた本人によって解消されたものとし、コース一括納入に対する割引以前の金額となり、一回毎に受講した場合の正規金額(97,200円×参加回数)で計算された額が返還されます。
- 払い戻しをご請求の場合は、入院証明書、事故証明書のコピーの提出、またはそれらに代わる医療機関等での支払いを表す領収証のコピーの提出をお願いします。

お申し込みについて

ファシリテーター養成トレーニングは特定のテーマのみの受講が可能です。全部種類の受講をコースとして申し込んだ場合割引が適用されます。申込書に養成コースのどのプログラムを受講希望かを○で囲み、同意書と共に郵送で、ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン宛にお送りの上、受講料をお振込ください。

①「個人セッションの3種類の方法」	90,000円＋消費税
②「クライアントと向き合うとき」－ファシリテーターの領域	90,000円＋消費税
③「代理人の情報を読み解く、時間軸の見分け方」	90,000円＋消費税
④「テーマ別ワークショップのファシリテーターの仕方」	90,000円＋消費税
⑤「コンステレーションによるトラウマワーク」	90,000円＋消費税
⑥ コース全5回受講料（一括納入割引適用）	400,000円＋消費税

割引について

①～⑤に、同一家計の家族内から同時に複数名の申し込みがあった場合、受講料（税抜き金額）の総額から10%を割引とします。⑥に、同一家計の家族内から同時に複数名の申し込みがあった場合は受講料（税抜き金額）の総額の5%を割引とします。消費税加算の上お支払いください。

振込先:

- 郵便貯金口座: 記号19030 番号18645281

加入者名 : ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン

- 店名: 九〇八(キュウゼロハチ)店番:908 ※ 銀行からゆうちょ銀行へお振込みの場合

口座番号: 普通預金 1864528

注意事項

- ヘリンガー・インスティテュート・ジャパン主催のシステムミック・コンステレーションのワークショップ、トレーニング、養成コースでは、研究と教育を目的としてDVDに記録されることがあります。そのDVDは守秘義務の元であり、一般に販売され、視聴されることはありません。一部記録を文書化し、指導用テキストにする場合がありますが、参加者、受講者の個々が特定されることはありません。名前、年齢は架空のものに変えられます。
- 人によりワークショップ、トレーニング受講中または受講後に、感情的、身体的変化を感じる場合があります。そのような時は、主催するヘリンガー・インスティテュート・ジャパンにご連絡、ご相談ください。

同意書

私は第8期トレーニング・ファシリテーター養成コース2017が学びの場であり、ワークショップとは異なるものであること、また、個人の問題への解決を計るための環境ではないことを理解しています。ファシリテーター養成コースで行われる受講者個人の問題への働きかけは、受講者全員の学びのためになされることを理解し、問題の解決は副次的な産物として受け止めます。個人的な問題の解決を求める場合は、ファシリテーター養成コース外のワークショップ、個人セッションに参加します。私はファシリテーター養成コースの中で録画される内容は一般に公開されるものではないことを承知しており、その記録に関する権利または異議を申し立てません。

感情的、身体的変化を体験する可能性については受講を決めた自己の責任であることを理解しています。感情や体調に変化があり、助言等を必要とする場合は、すぐにヘリンガー・インスティテュート・ジャパン担当者に連絡、相談します。

私は記載されている、募集条件、注意事項、内容について承知し、それらに同意の上でヘリンガー・インスティテュート・ジャパン主催、第8期トレーニング・ファシリテーター養成コース2017への参加を申し込みます。

署名年月日 平成 年 月 日

名前 _____ 印 _____

住所 〒 _____

※ この用紙のコピーを保存くださるようお願い致します

第8期トレーニング・ファシリテーター養成コース 2017

受講申込書

私は記載されている、募集条件、注意事項、内容について承知し、それらに同意の上でヘリンガー・インスティテュート・ジャパン主催、第8期トレーニング・ファシリテーター養成コース 2017 の受講を申し込みます。

コースのどのプログラムに受講希望かを○で囲んでください

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| ①「テーマ別ワークショップをファシリテートする」 | 2017年 3月24日 (金) ~ 26日 (日) |
| ②「クライアントと向き合うとき」 | 2017年 6月 9日 (金) ~ 11日 (日) |
| ③「代理人の情報を読み解く、時間軸の見分け方」 | 2017年 9月 1日 (金) ~ 3日 (日) |
| ④「個人セッションの3種類の方法」 | 2017年11月17日 (金) ~ 19日 (日) |
| ⑤「コンステレーションによるトラウマワーク」 | 2018年 2月10日 (土) ~ 12日 (月/休) |
| ⑥ コース全5回 一括申し込み | |

署名年月日 平成 年 月 日

ふりがな
名前 印

住所 〒

電話番号 / FAX

携帯電話番号

携帯メールアドレス

e-メールアドレス

職業 生年月日

ヘリンガー・インスティテュート・ジャパンは、上記、個人情報をヘリンガー・インスティテュート・ジャパンと、そこに関連するトレーニング、ワークショップに関する用件のみに使用致します。

ヘルリッガー・インスティテュート・ジャパン

連絡先：札幌オフィス

〒063-0035

札幌市西区西野5条8丁目5-15-201

TEL/FAX：011-662-9576

Homepage：www.hellingerinstitutejapan.com

千葉オフィス：千葉縣市川市